

お知らせ
info

空き家を有効活用してみませんか？

問 企画振興課 地域活力創出係 内線 2212

この事業は、空き家を地域資源として有効活用し、鬼北町へ移住定住を希望する方々の受け皿づくりを整備し、地域の活性化につなげることを目的としています。

空き家活用住宅とは？

町内にある空き家のうち所有者から借り上げた住宅を整備し、町が管理運営を行い、移住定住者に貸し付ける住宅

借り上げ対象とする空き家住宅

- ①人の住んでいない一戸建ての住宅
- ②空き家の所有者が改修・転賃することを承諾したもの
- ③改修経費が限度額以下のもの

改修内容・限度額

台所・浴室・トイレ等の水回りを基本として、改修費・耐震改修費、合計 500 万円を上限に整備

借り上げ期間

- 所有者と町の契約期間 1 年更新の、最長 10 年。契約期間満了後、空き家所有者に返還します。
- 住宅借り上げ期間中に所有者の都合により貸すことができなくなった場合は、修繕費の一部を返還していただきます。

募集期間

令和 2 年 5 月 7 日（木）～ 5 月 29 日（金）



まちのメリット

- 人口の増加
- 集落・景観の維持
- 町営住宅の建設・維持費の軽減



空き家所有者のメリット

- 所有者の負担なしでリフォーム・耐震化
- 契約期間中は管理運営は町が行う
- 居住に必要な工事(浄化槽・光ファイバー)は町が行う
- 建物の固定資産税の免除



お知らせ
info

地域の皆さんの力になります！

地域おこし協力隊が 2 人着任しました！

鬼北町では、地域力の維持・強化および地域の活性化を図るため、平成 26 年度から「鬼北町地域おこし協力隊制度」を導入しています。この度、正木健夫さんと石丸純子さんを令和 2 年 4 月 1 日付けで新たに任命しました。正木さんは泉貨紙の技術習得・販路開拓など、石丸さんは柚子栽培、柚子加工品の製造などの活動を行います。



【正木健夫さん】

私は、尼崎で生まれ育ち、今まで他の土地で生活をしていたことがなかったのですが、イベントで泉貨紙と出会い、新たな土地で生活することを決意しました。鬼北町と泉貨紙をアピールできるよう、元気いっぱい頑張ります。よろしくをお願いします。

【石丸純子さん】

長崎県西彼杵郡出身、兵庫県から来ました石丸純子と申します。農業に携わって生活したいと模索している時に鬼北町を知り、何度か町に伺った際に、鬼北町の人たちの人柄や地域性に魅力を感じました。農業は素人なので、地域の方々に学び、地域に溶け込んで皆さんと共に楽しい生活を送りたいと思っています。見かけた際にはお声かけいただけたら嬉しいです。よろしくをお願いします。